

平成21年全国消費実態調査結果（奈良県結果）の概要について

—二人以上の世帯の家計収支及び貯蓄・負債に関する結果—

1 1世帯当たりの消費支出は、前回調査（平成16年）に比べ0.9%の増加

- 奈良県の二人以上の世帯の平成21年9月から11月の1世帯当たり1か月平均消費支出は、1世帯当たり327,550円（前回324,643円）となった。（図1・表1）
- 全国的には、平成6年をピークに減少傾向にあるなかで、奈良県では、前回調査より2,907円（0.9%）増加した。（図1・表1）
- 今回わずかに増加したことにより全国順位が3位（前回16位）となった。（図2）

図1 1世帯当たり1か月平均消費支出の推移（二人以上の世帯）

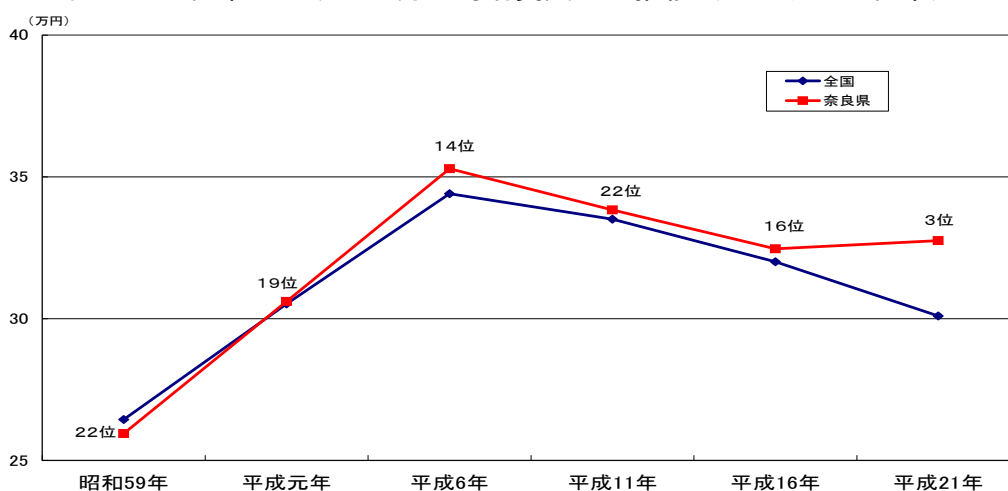
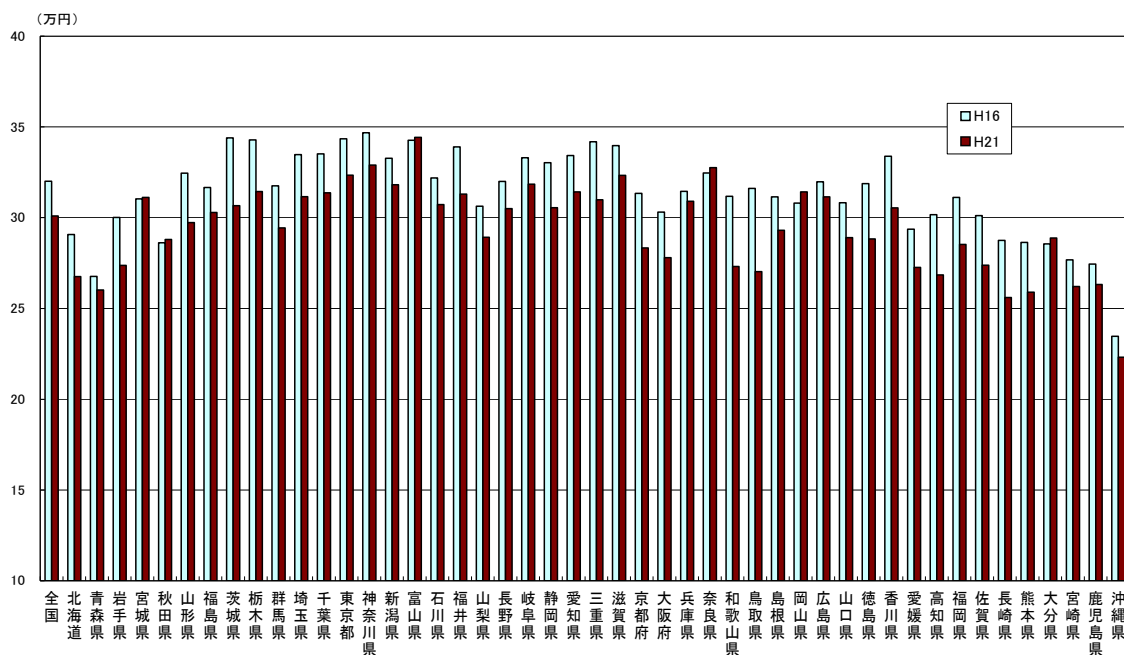


表1 1世帯当たり1か月平均消費支出（二人以上の世帯）

		昭和59年	平成元年	平成6年	平成11年	平成16年	平成21年
奈良県	消費支出(円)	259,486	306,098	352,880	338,341	324,643	327,550
	増減率(%)	-	18.0	15.3	▲ 4.1	▲ 4.0	0.9
全国	消費支出(円)	264,408	305,196	344,066	335,114	320,063	300,936
	増減率(%)	-	15.4	12.7	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 6.0

図2 都道府県別1世帯当たり1か月平均消費支出（二人以上の世帯）



- 1世帯当たりの1か月平均消費支出（二人以上の世帯）について、支出項目別に支出割合をみると、全国と同様に「食料」（22.0%）、「その他の消費支出」（21.0%）、「交通・通信」（14.2%）、及び「教養娯楽」（11.1%）の支出割合が高い。（図3・表2）
- 前回調査（平成16年）と比べると、「住居」の増加率が63.4%と、最も高くなっており、続いて「教養娯楽」11.5%、「家具・家事用品」10.4%となっている。（図3・表2）

図3 支出項目別1世帯当たり1か月平均消費支出（二人以上の世帯）

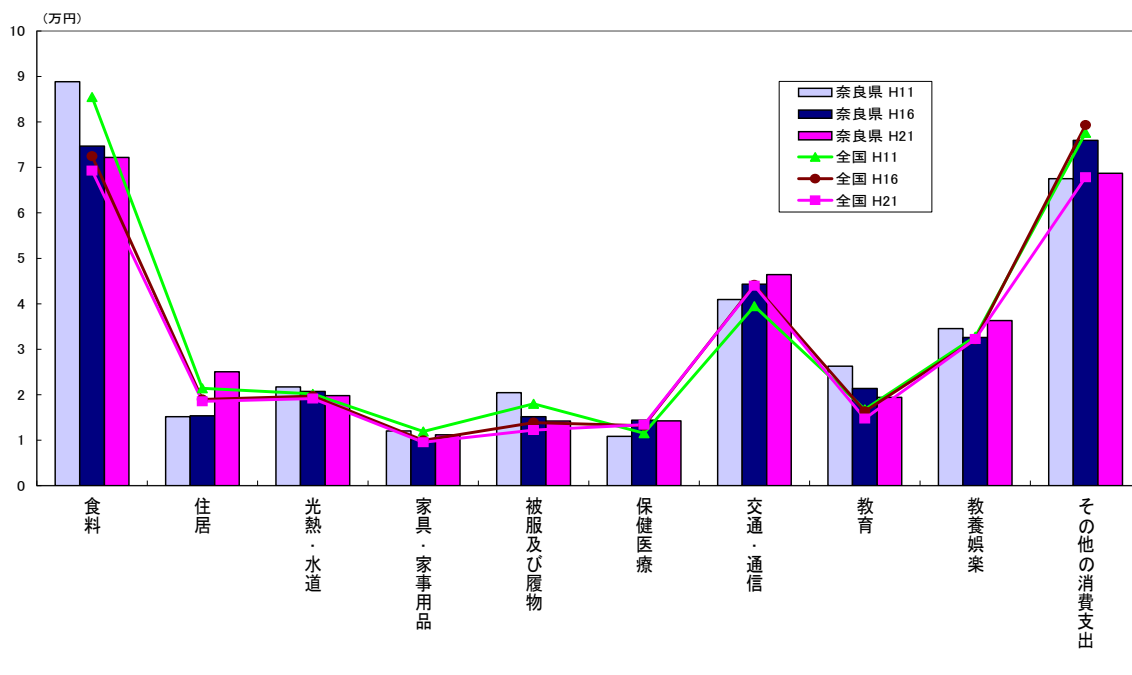


表2 支出項目別1世帯当たり1か月平均消費支出（二人以上の世帯）

項目	奈良県					全国				
	金額(円)		構成比(%)	増減額(円) (H21-H16)	増減率(%)	金額(円)		構成比(%)	増減額(円) (H21-H16)	増減率(%)
	平成16年	平成21年				平成16年	平成21年			
食料	74,669	72,204	22.0	-2,465	▲ 3.3	72,463	69,298	23.0	-3,165	▲ 4.4
住居	15,342	25,063	7.7	9,721	63.4	18,959	18,528	6.2	-431	▲ 2.3
光熱・水道	20,730	19,801	6.0	-929	▲ 4.5	19,671	19,140	6.4	-531	▲ 2.7
家具・家事用品	10,138	11,191	3.4	1,053	10.4	9,968	9,531	3.2	-437	▲ 4.4
被服及び履物	15,157	14,215	4.3	-942	▲ 6.2	13,875	12,233	4.1	-1,642	▲ 11.8
保健医療	14,391	14,245	4.3	-146	▲ 1.0	13,170	13,414	4.5	244	1.9
交通・通信	44,308	46,416	14.2	2,108	4.8	44,151	43,968	14.6	-183	▲ 0.4
教育	21,373	19,404	5.9	-1,969	▲ 9.2	16,346	14,743	4.9	-1,603	▲ 9.8
教養娯楽	32,575	36,311	11.1	3,736	11.5	32,138	32,262	10.7	124	0.4
その他の消費支出	75,959	68,701	21.0	-7,258	▲ 9.6	79,321	67,820	22.5	-11,501	▲ 14.5
消費支出	324,643	327,550	100.0	2,907	0.9	320,063	300,936	100.0	-19,127	▲ 6.0

※大規模な修繕や高額な耐久消費財を購入した場合などは、異常値が発生する場合がある。

<支出項目の内容>

- ◆食料……穀類、魚介類、肉類、乳卵類、野菜・海藻、果物、油脂・調味料、菓子類、調理食品、飲料、酒類、外食
- ◆住居……家賃地代、設備修繕・維持
- ◆光熱・水道……電気代、ガス代、他の光熱、上下水道料、
- ◆家具・家事用品……家庭用耐久財（電子レンジ、エアコン、たんす等）、室内装備・装飾品、寝具類、家事雑貨（茶碗、包丁等）、家事用消耗品（ラップ、洗剤等）、家事サービス（清掃代、修理代、賃借料等）
- ◆被服及び履物……和服、洋服、シャツ・セーター類、下着類、生地・糸類、他の被服（ネクタイ、靴下等）、履物類、被服関連サービス（洗濯代、賃借料等）
- ◆保健医療……医薬品、健康保持用摂取品、保健医療用品・器具、保健医療サービス（診療代、入院料）
- ◆交通・通信……交通（鉄道運賃、バス代等）、自動車等関係費（購入費、維持費）、通信（郵便料、電話通信料、運送料等）
- ◆教育……授業料等、教科書・学習参考教材、補習教育
- ◆教養娯楽……教養娯楽用耐久財（テレビ、パソコン、楽器、カメラ等）、教養娯楽用品（文房具、スポーツ用品、玩具、ペットフード等）、書籍・他の印刷物、教養娯楽サービス（宿泊料、バック旅行費、月謝類等）
- ◆その他の消費支出……入浴料、パーマ・カット代、理美容用品（シャンプー、歯ブラシ等）、化粧品、たばこ、かばん、冠婚葬祭費、介護サービス、交際費

2 購入先別の支出割合は、一般小売店などで低下、ディスカウントストア・量販専門店、通信販売、百貨店で上昇

- 二人以上の世帯の消費支出（サービス料金、公共料金等を除く。）について、購入先別の支出割合をみると、全国と同様に、「スーパー」（36.4%）、「一般小売店」（23.9%）の支出割合が高い。（図4・表3）
- 購入先別の支出割合を前回調査（平成16年）と比べると、「ディスカウントストア・量販専門店」が+57.2%、「通信販売」+43.3%、「百貨店」+9.3%と増加し、全国の増加率を大幅に上回っている。（図4・表3）

図4 消費支出に占める購入先別の支出金額（二人以上の世帯）及び増減率

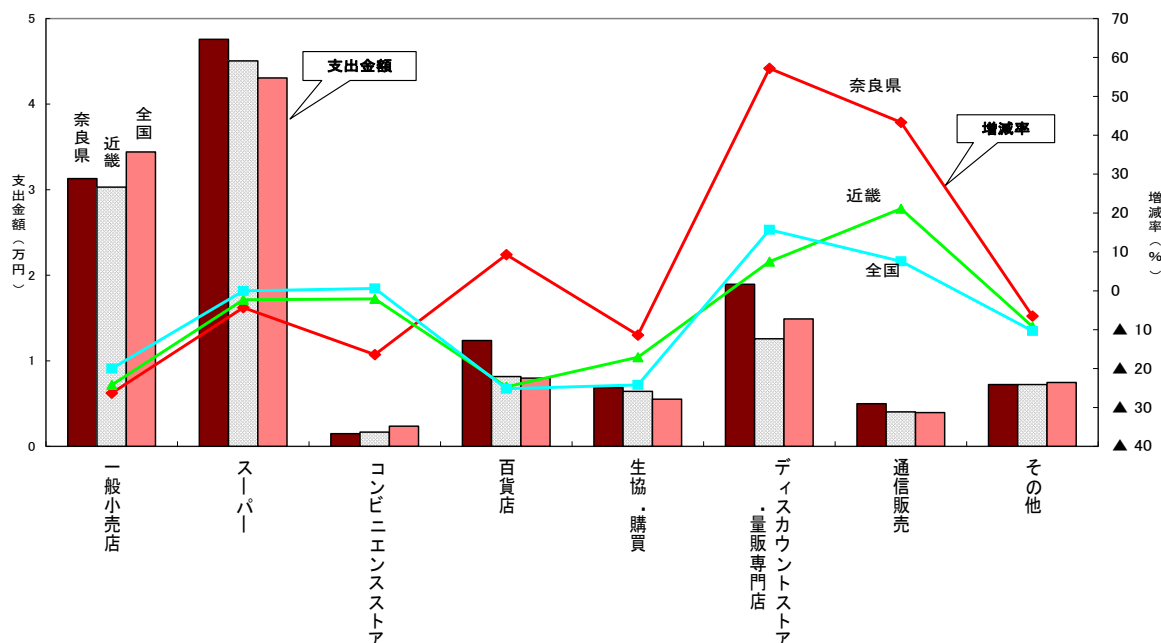


表3 消費支出に占める購入先別の支出金額、増減率及び構成比（二人以上の世帯）

購入先		消費支出 (サービス料金、公共料金等を除く)	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア・量販専門店	通信販売	通信販売(インターネット)	通信販売(その他)	その他
奈良県	支出金額(円)											
	平成16年	136,316	42,482	49,708	1,782	11,322	7,772	12,050	3,478	804	2,674	7,722
	平成21年	130,761	31,296	47,572	1,489	12,380	6,886	18,938	4,983	2,088	2,895	7,217
	増減率(対H16)	▲4.1	▲26.3	▲4.3	▲16.4	9.3	▲11.4	57.2	43.3	159.7	8.3	▲6.5
構成比(%)		100.0	23.9	36.4	1.1	9.5	5.3	14.5	3.8	1.6	2.2	5.5
近畿	支出金額(円)											
	平成16年	129,358	39,985	46,093	1,712	10,839	7,748	11,704	3,332	828	2,504	7,945
	平成21年	115,436	30,296	45,049	1,676	8,163	6,426	12,577	4,034	1,683	2,351	7,215
	増減率(対H16)	▲10.8	▲24.2	▲2.3	▲2.1	▲24.7	▲17.1	7.5	21.1	103.3	▲6.1	▲9.2
構成比(%)		100.0	26.2	39.0	1.5	7.1	5.6	10.9	3.5	1.5	2.0	6.3
全国	支出金額(円)											
	平成16年	131,190	43,009	43,033	2,343	10,648	7,271	12,879	3,678	832	2,846	8,329
	平成21年	119,640	34,421	43,051	2,357	7,970	5,511	14,905	3,957	1,623	2,334	7,468
	増減率(対H16)	▲8.8	▲20.0	0.0	0.6	▲25.2	▲24.2	15.7	7.6	95.1	▲18.0	▲10.3
構成比(%)		100.0	28.8	36.0	2.0	6.7	4.6	12.5	3.3	1.4	2.0	6.2

※構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の計は必ずしも合計と一致しない。

3 県外での購入割合が全国1位

- 1世帯当たり消費支出(二人以上の世帯)の購入地域別割合をみると、奈良県では、「他の市町村(県外)」で購入する割合が、15.9%(全国8.3%)と全国で最も高い。(表4)

※近畿2府4県の「他の市町村(県外)」で購入する割合をみても、全国に比べて高くなっている。(表4)

表4 1世帯当たり1か月間の購入地域別消費支出(二人以上の世帯)

区分	奈良県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	近畿圏	全国
支出金額(円)								
同じ市町村	129,709	124,150	124,867	115,559	137,305	116,337	124,127	130,420
他の市町村(県内)	44,713	43,488	23,341	32,172	28,800	32,952	31,769	33,880
他の市町村(県外)	33,004	21,102	17,883	12,954	15,190	12,988	16,047	14,815
構成比(%)								
同じ市町村	62.5	65.8	75.2	71.9	75.7	71.7	72.2	72.8
他の市町村(県内)	21.6	23.0	14.1	20.0	15.9	20.3	18.5	18.9
他の市町村(県外)	15.9	11.2	10.8	8.1	8.4	8.0	9.3	8.3
他の市町村(県外) 全国順位	1位	5位	6位	15位	12位	17位	—	—

- 購入先別にみると、「他の市町村(県外)」で支出割合が高いものは、「百貨店」28.4%、「一般小売店」14.7%、「スーパー」6.0%となっている。(表5)

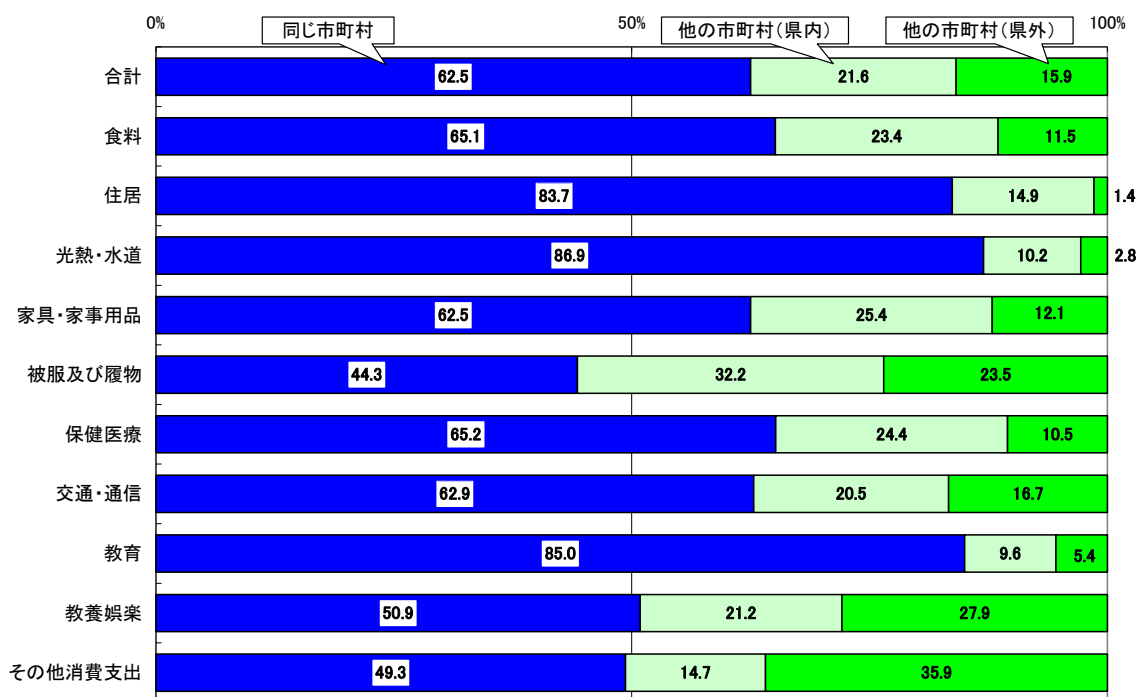
表5 1世帯当たり1か月間の購入先別消費支出(二人以上の世帯)の購入地域別割合

奈良県	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア・量販専門店	通信販売(インターネット)	通信販売(その他)	その他
支出金額(円)									
同じ市町村	20,012	34,266	983	5,400	4,162	11,020	—	—	3,233
他の市町村(県内)	6,555	10,397	273	3,458	2,601	6,091	—	—	1,830
他の市町村(県外)	4,574	2,870	231	3,522	121	1,809	—	—	2,102
構成比(%)									
同じ市町村	64.3	72.1	66.1	43.6	60.5	58.2	—	—	45.1
他の市町村(県内)	21.0	21.9	18.4	27.9	37.8	32.2	—	—	25.5
他の市町村(県外)	14.7	6.0	15.5	28.4	1.8	9.6	—	—	29.3
近畿	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア・量販専門店	通信販売(インターネット)	通信販売(その他)	その他
支出金額(円)									
同じ市町村	20,909	38,108	1,304	3,910	5,182	8,386	—	—	3,901
他の市町村(県内)	6,706	5,793	232	2,862	1,113	3,338	—	—	1,665
他の市町村(県外)	2,577	1,140	139	1,391	122	851	—	—	1,625
構成比(%)									
同じ市町村	69.3	84.6	77.9	47.9	80.8	66.7	—	—	54.2
他の市町村(県内)	22.2	12.9	13.9	35.1	17.3	26.5	—	—	23.2
他の市町村(県外)	8.5	2.5	8.3	17.0	1.9	6.8	—	—	22.6
全国	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア・量販専門店	通信販売(インターネット)	通信販売(その他)	その他
支出金額(円)									
同じ市町村	25,201	36,127	1,861	3,971	4,232	10,106	—	—	4,196
他の市町村(県内)	6,702	6,016	341	2,844	1,171	3,947	—	—	1,859
他の市町村(県外)	2,394	900	152	1,153	103	837	—	—	1,397
構成比(%)									
同じ市町村	73.5	83.9	79.1	49.8	76.9	67.9	—	—	56.3
他の市町村(県内)	19.5	14.0	14.5	35.7	21.3	26.5	—	—	24.9
他の市町村(県外)	7.0	2.1	6.5	14.5	1.9	5.6	—	—	18.7

※預貯金、保険掛金、有価証券の購入や掛買い、月賦による代金の支払、通信販売での購入等については購入地域の調査を行っていない。

●支出項目別にみると、「他の市町村（県外）」で支出割合が最も高いのは、大費目に分類されない身の回り品、化粧品などの「その他の消費支出」が35.9%で、続いて「教養娯楽」27.9%、「被服及び履物」23.5%となっている。（図5）

図5 1世帯当たり1か月間の地域別消費支出（二人以上の世帯）の購入割合【奈良県】



※「購入地域」の調査項目について

今回調査で追加された項目で、平成21年11月の1か月に限って、世帯で購入した品目について、品目ごとにその購入地域を家計簿に記入する方法で調査した。

4 1世帯当たりの貯蓄現在高が全国2位に、負債現在高は、増加。

- 奈良県の1世帯当たりの平成21年11月末日現在の貯蓄現在高は、18,991千円(全国15,208千円)で、全国で2位(前回4位)となった。(表6)
- 貯蓄現在高を、前回調査(平成16年)と比べると、100千円の減少となり、全国では、2.2%減少したが、奈良県の減少率は0.5%で、全国より低い。(表6)
- 奈良県の1世帯当たりの平成21年11月末日現在の負債現在高は、5,034千円(全国5,433千円)で、全国で17位(前回36位)となった。(表6)
- 負債現在高を、前回調査(平成16年)と比べると、585千円の増加となり、全国では、7.0%減少したが、奈良県では13.1%増加した。(表6)

表6 1世帯当たりの貯蓄現在高及び負債現在高(二人以上の世帯)

貯蓄現在高		昭和59年	平成元年	平成6年	平成11年	平成16年	平成21年
奈良県	金額(千円)	7,765	12,591	15,797	15,963	19,091	18,991
	増減率(%)		62.2	25.5	1.1	19.6	▲ 0.5
全国	金額(千円)	6,710	10,924	13,631	14,848	15,557	15,208
	増減率(%)		62.8	24.8	8.9	4.8	▲ 2.2
負債現在高		昭和59年	平成元年	平成6年	平成11年	平成16年	平成21年
奈良県	金額(千円)	2,659	3,788	5,171	6,457	4,449	5,034
	増減率(%)		42.5	36.5	24.9	▲ 31.1	13.1
全国	金額(千円)	2,638	3,840	4,867	5,674	5,844	5,433
	増減率(%)		45.6	26.7	16.6	3.0	▲ 7.0